アクセスマップ

マイカー・タクシーによるアクセス

- 熊本ICから …… 約15分（約4.3km）
- 益城熊本空港ICから …… 約10分（約4km）
- 阿蘇くまもと空港から …… 約25分（約13km）
- JR熊本駅から …… 約25分（約8.2km）
- JR水前寺駅から …… 約15分（約4.2km）

バスによるアクセス

桜町バスターミナルから

15番のりば

- 都市バス「長嶺小学校」行、「免許センター」行（［G1-4］、［G1-5］表示）「日赤病院前」バス停下車（約30分）。そこから徒歩1分

26番のりば

- 都市バス「日赤病院・長嶺団地」行（［H1-1］、［H2-1］、［H3-1］表示）「県立大通り」又は「県立大学前」バス停下車（約40分）。そこから徒歩1分

JR熊本駅方面から

- バスにより桜町バスターミナル下車（約10分）
- 市電により辛島町電停下車（約10分）、その後桜町バスターミナルまで徒歩約2分

JR新水前寺駅方面「水前寺駅通り」バス停（スーパーマーケット前）から

- 都市バス「日赤病院・長嶺団地」行乗車（［H2-1］、［H3-1］表示）「県立大通り」バス停又は「県立大学前」バス停にて下車（約20分）。そこから徒歩1分

JR水前寺駅方面南口「水前寺駅前」バス停から

- 都市バス「日赤病院・長嶺団地」行乗車（［H2-1］表示）「県立大通り」バス停又は「県立大学前」バス停にて下車（約20分）。そこから徒歩1分

JR水前寺駅方面北口「熊高正門前」バス停から

- 都市バス「日赤病院・長嶺団地」行乗車（［H1-1］、［H4-1］表示）「県立大通り」バス停又は「県立大学前」バス停にて下車（約20分）。そこから徒歩1分

- お車でお越しの場合は、大学構内では誘導に従ってください。また、駐車可能台数には限りがあります。
- 学食や売店は営業いたしません。また、学内での食事はご遠慮ください。飲料の持ち込みは可能です。
- 新型コロナウイルス感染拡大により、中止・延期とする場合があります。また、台風等により、7月17日(日)開催予定プログラムを7月23日(土)に、7月18日(月・祝)開催予定プログラムを7月24日(日)に延期する場合があります。

お問合せ先　熊本県立大学 教務入試課 入試班
TEL：096-321-6610
E-mail：nyusi@pu-kumamoto.ac.jp

※お電話・メールでの申込受付は行っておりません。

熊本県立大学
Prefectural University of Kumamoto

来場型

Open Campus 2022

文学部・環境共生学部　7.17（日）

総合管理学部　7.18（月・祝）

［午前の部］　9：00～12：45（受付　8：40～）
［午後の部］　13：30～17：15（受付 13：10～）

※高校２年生以上対象

事前申込が必要です！

申込期間
６月１５日（水）１７：００
～７月７日（木）１７：００
ただし、定員に達し次第締め切ります。

お申込みは
WEBで！

Time Schedule

各コースのプログラムを、午前の部・午後の部で２回繰り返して実施します。（※）

事前申込の際に、参加するコース と 午前の部 又は 午後の部 を選んでください。

※一部のコースは、午前の部と午後の部の内容が一部異なります。

午前の部

8:40～9:00
受付

9:00～12:45
各コースプログラム
・学部紹介
・サマーカレッジ（模擬授業）
・学内ツアー　ほか

午前・午後入れ替え制

午後の部

13:10～13:30
受付

13:30～17:15
各コースプログラム
・学部紹介
・サマーカレッジ（模擬授業）
・学内ツアー　ほか

各コースプログラムの詳細は、裏面のコース案内をご覧ください。

熊本県立大学 来場型 Open Campus 2022 コース案内

注意事項

（最少催行人数について）
食健康環境学専攻コースは5名を最少催行人数とします。最少催行人数に達せず中止を決定したコースがある場合は、本学ホームページでお知らせします。そのほかのコースは最少催行人数を設けません。

（保護者等の同伴について）
１名まで可能です。なお、全コースの「学内ツアー」、英語英米文学科コースの「教員や在学生との相談会」には同伴いただけませんので、その時間は控室等をご利用ください。

（申込制限について）
文学部の同一学科の午前の部・午後の部の両方を、環境共生学部の同一専攻の午前の部・午後の部の両方を申し込むことはできません。総合管理学部の申込は１コースまでとし、同一コースの午前の部・午後の部の両方の申込もできません。

（学内ツアーについて）
「学内ツアー」は、全コース同じ内容となります。

7月17日（日） 文学部

文学部 日本語日本文学科コース
定員 午前の部・午後の部 各２４名

[学科紹介]
学科の教育内容や入試、就職状況等について紹介します。（約４５分）

[サマーカレッジ(模擬授業)]

午前の部
講座名「日本の神話と文学」
講師： 岩田　芳子　准教授
日本に現存する、最古の文献である『古事記』と『日本書紀』には、神話や伝説が豊富に含まれていて、歴史学のみならず、文学研究の対象ともなります。文学の視点から、日本の神話を読み、その魅力に触れてみましょう。
（約４５分）

午後の部
講座名「パロディ文学の時代 ―近世文学入門」
講師： 真島　望　准教授
古典を継承・受容することには、どのような意味があるのでしょうか。本授業では、江戸時代初期に刊行された『仁勢物語』という、『伊勢物語』のパロディ作品を入り口として、近世文学を特色づける出版文化や「雅俗（がぞく）」と称される価値観について講義します。また、それを踏まえて古典を学ぶことの意義についても考えたいと思います。（約４５分）

[学内ツアー]
図書館などの主要な施設をツアー形式でご覧いただきます。（約４５分）

[研究室訪問]　※４グループ制
「近代文学研究室訪問グループ」、「中世文学研究室訪問グループ」、「日本語教育学研究室訪問グループ」、「方言学・社会言語学研究室訪問グループ」の４つのグループに分かれ、研究室・ゼミにおける研究内容や学生生活について、カジュアルな雰囲気での対話を行います。ゼミ教員と在学生が対応します。受験を考えている生徒の方のみならず、保護者の方からの質問も、時間が許す限りお受けいたします。
定員は各グループ６名です。申込時にグループを選んでください。（約６０分）

文学部 英語英米文学科コース
定員 午前の部・午後の部 各１８名

[学科紹介]
学科の教育内容や入試、就職状況等について紹介します。（約５０分）

[サマーカレッジ(模擬授業)]
講座名「いろいろな英語に触れる」　講師： 虹林　慶　教授
皆さんが英語という教科においてこれまで学んできた内容は、英語の世界の一部です。英文科ではこれまで学んだことのない様々な英語について学んでいきます。そこで今回は、幾つかの異なるジャンルについて、英語の面白さ、奥深さを体験してもらいたいと思います。（約４０分）

[学内ツアー]
図書館などの主要な施設をツアー形式でご覧いただきます。（約４５分）

[教員や在学生との相談会]
在学生から、学生生活の実情（授業、部活動、アルバイトなど）についてお話しします。また、在学生への質問もお受けします。今回は「英語学」「英語教育」「イギリス文学」の3つのゼミがあります。来場者は6名ずつに分かれて、20分ごとにこれらのゼミをローテーションで回っていただき、各ゼミの学生や教員と歓談していただく予定です。（約６０分）

7月17日（日） 環境共生学部

環境共生学部 環境資源学専攻コース
定員 午前の部・午後の部 各２０名

[専攻紹介]
専攻の教育内容や入試、就職状況等について紹介します。（約５０分）

[サマーカレッジ(模擬授業)]
講座名「環境に優しい農業について考えよう」　講師： 松添　直隆　教授
熊本県で栽培されているナス‘熊本長’は皮や肉質が軟らかく、食味が良い。しかし、果皮のアントシアニン色素生成に光が必要なため、光環境が悪いと着色が不良になります。色素生成と光環境に関する遺伝様式を明らかにできれば、光条件が悪くても着色が優れる品種を育成できます。本研究から「環境に優しい農業」について考えます。（約６０分）

[学内ツアー]
図書館などの主要な施設をツアー形式でご覧いただきます。（約４５分）

[施設見学]
環境資源学専攻の教職員が引率し、専攻の施設（分析機器・実験室・農場など）と各研究室を紹介します。（約４０分）

環境共生学部 居住環境学専攻コース
定員 午前の部・午後の部 各２０名

[専攻紹介]
専攻の教育内容や入試、就職状況等について紹介します。（約５０分）

[サマーカレッジ(模擬授業)]
講座名「歴史と距離、環境と時間」　講師： 辻原　万規彦　教授
居住環境学専攻での学修では、スケールを考えることが大切です。そこで、時間のスケールと距離のスケールについて考えてみたいと思います。皆さんの頭の中では「時間と歴史」の組み合わせが思い浮かぶかもしれませんが、ちょっと変わった組み合わせの「距離と歴史」に、「時間と環境」を追加してみました。（約４０分）

[学内ツアー]
図書館などの主要な施設をツアー形式でご覧いただきます。（約４５分）

[施設見学]
居住環境学専攻の特徴的な施設である「CAD実習室」、「設備システム実習室」、「構造実験棟」を紹介します。「CAD実習室」で使用するCADとは、「Computer Aided Design」の略で、建築の設計、作図をするのに欠かせないツールです。「設備システム実習室」では、音・光・熱・空気環境、実生活にかかわる問題について、身の回りの環境を対象として実際に様々な機器を用いて実験・演習を行っています。「構造実験棟」は、居住環境学専攻で最も大きな施設で、高度な木質構造に関する実験装置を備えています。（約６０分）

環境共生学部 食健康環境学専攻コース
定員 午前の部・午後の部 各２０名

[専攻紹介]
専攻の教育内容や入試、就職状況等について紹介します。（約３０分）

[サマーカレッジ(模擬授業)]
講座名「「食べる」って何だろう？ ～高齢者の食事から考える ～」
講師： 吉田　卓矢　准教授
超高齢社会であるわが国において、いかに健康に長く生きられるか（健康長寿）が社会的な課題となっています。本模擬授業では、高齢者の食事や栄養状態の特徴について学ぶとともに、健康長寿と食事の関係について学びます。（約６０分）

[学内ツアー]
図書館などの主要な施設をツアー形式でご覧いただきます。（約４５分）

[在学生によるキャンパスライフ紹介]
在学生による本学での大学生活（講義、実験・実習など）について、1日、1週間、学年単位でのタイムスケジュールなどを3名の学生が紹介します。また、管理栄養士国家試験受験資格や栄養士免許の他、取得できる資格・免許ならびに教員免許についても紹介し、会場からの質問に在学生が回答します。（約６０分）

7月18日（月･祝） 総合管理学部

総合管理学部 公共・福祉分野Ａコース
定員 午前の部・午後の部 各２０名

[学部紹介]
学部の教育内容や入試、就職状況等について紹介します。（約４０分）

[サマーカレッジ(模擬授業)]
講座名「人の自由と民法」　講師： 田畑　嘉洋　准教授
私たちの社会は、自由を保障された個々人の自己決定による営為を何よりも尊重する社会であり、民法という法律もそのために重要な役割を果たしています。もっとも、民法には人の自由と相容れないとも考えられる制度も存在しており、この講義では、特に夫婦の氏と配偶者の選択に焦点を当てて、人の自由について考えます。（約５０分）

[学内ツアー]
図書館などの主要な施設をツアー形式でご覧いただきます。（約４５分）

[ゼミ体験　井寺ゼミ(行政)]
行政学（公共政策）研究室の活動事例にふれながら、ゼミ活動を体感してもらいます。
・ゼミ生による３つの学外活動（天草市、球磨村、宇城市）の紹介
・学生が地域振興の取組みの一環で制作したパンフレット類の配布、動画の視聴等
（約６０分）

総合管理学部 公共・福祉分野Ｂコース
定員 午前の部・午後の部 各２０名

[学部紹介]
学部の教育内容や入試、就職状況等について紹介します。（約４０分）

[サマーカレッジ(模擬授業)]
講座名「人の自由と民法」　講師： 田畑　嘉洋　准教授
私たちの社会は、自由を保障された個々人の自己決定による営為を何よりも尊重する社会であり、民法という法律もそのために重要な役割を果たしています。もっとも、民法には人の自由と相容れないとも考えられる制度も存在しており、この講義では、特に夫婦の氏と配偶者の選択に焦点を当てて、人の自由について考えます。（約５０分）

[学内ツアー]
図書館などの主要な施設をツアー形式でご覧いただきます。（約４５分）

[ゼミ体験　松本ゼミ(福祉)]
ゼミ生が講師となって、生徒を対象に、若者の自殺の現状を知り、ゲートキーパー（自殺の危険を示すサインに気づき、適切な対応を図ることができる人）になってもらうことを目的に、講義を実施します。また、ゼミの紹介やゼミ生との交流も行います。（約６０分）

総合管理学部 ビジネス分野Ａコース
定員 午前の部・午後の部 各２０名

[学部紹介]
学部の教育内容や入試、就職状況等について紹介します。（約４０分）

[サマーカレッジ(模擬授業)]
講座名「データから証拠を見つける」　講師： 河西　卓弥　准教授
みなさんも「エビデンス・ベースト」（証拠に基づいた）という言葉を聞いたことがあるかもしれません。近年、データの収集や利用が容易になり、データを分析した結果を根拠として意思決定を行うことが増えてきました。データを使ってどのように証拠を得ることができるのか身近な例を用いて講義します。（約５０分）

[学内ツアー]
図書館などの主要な施設をツアー形式でご覧いただきます。（約４５分）

[ゼミ体験　望月ゼミ]
私たちが普段からお店で手にするモノやサービスには企業のどのような戦略が隠されていて、私たちのそれを買うという行動がどれだけ企業の利益につながっているのでしょうか。数ある業界の中から飲料業界と化粧品業界にスポットを当ててゼミの学生が分析します。（約６０分）

総合管理学部 ビジネス分野Ｂコース
定員 午前の部・午後の部 各２０名

[学部紹介]
学部の教育内容や入試、就職状況等について紹介します。（約４０分）

[サマーカレッジ(模擬授業)]
講座名「データから証拠を見つける」　講師： 河西　卓弥　准教授
みなさんも「エビデンス・ベースト」（証拠に基づいた）という言葉を聞いたことがあるかもしれません。近年、データの収集や利用が容易になり、データを分析した結果を根拠として意思決定を行うことが増えてきました。データを使ってどのように証拠を得ることができるのか身近な例を用いて講義します。（約５０分）

[学内ツアー]
図書館などの主要な施設をツアー形式でご覧いただきます。（約４５分）

[ゼミ体験　飯島ゼミ]
来場者と３・４年生の学生で小さなグループを作り、小さな輪で楽しくおしゃべりの形をとりながら、受験の準備や実際の受験を体験した感想、さらに入学後に受けた授業や課外活動の様子等、来場者が知りたいことを質問し、学生が回答をしていくことで、来場者に学生生活の実際をイメージしていただきます。また、３年生による研究の途中経過のポスター掲示も予定しています。（約６０分）

総合管理学部 情報分野Ａコース
定員 午前の部・午後の部 各２０名

[学部紹介]
学部の教育内容や入試、就職状況等について紹介します。（約４０分）

[サマーカレッジ(模擬授業)]
講座名「ご存知？ 地域の知」　講師： 岩見　麻子　准教授
みなさんが暮らしている地域はいろんな情報を持っています。たとえば「地域の知」。地域の知とは、各地域に生きる人々が育んできた情報や知識、知恵のことです。どこに行ったら、誰に尋ねたらわかるのでしょう？ この模擬授業では、そんな地域の知を発掘したり理解したりする「地域情報学」の世界をご紹介します。（約５０分）

[学内ツアー]
図書館などの主要な施設をツアー形式でご覧いただきます。（約４５分）

[ゼミ体験　石橋ゼミ]
本コースでは、人間の印象を見える化したり、目の前の空間に付加価値を与えたりする情報メディア技術について紹介します。印象の見える化って何？情報メディア技術でどうなるの？と疑問に思った人は是非ご参加ください。VRやプロジェクションマッピングなどの事例もお話します。（約６０分）

総合管理学部 情報分野Ｂコース
定員 午前の部・午後の部 各２０名

[学部紹介]
学部の教育内容や入試、就職状況等について紹介します。（約４０分）

[サマーカレッジ(模擬授業)]
講座名「ご存知？ 地域の知」　講師： 岩見　麻子　准教授
みなさんが暮らしている地域はいろんな情報を持っています。たとえば「地域の知」。地域の知とは、各地域に生きる人々が育んできた情報や知識、知恵のことです。どこに行ったら、誰に尋ねたらわかるのでしょう？ この模擬授業では、そんな地域の知を発掘したり理解したりする「地域情報学」の世界をご紹介します。（約５０分）

[学内ツアー]
図書館などの主要な施設をツアー形式でご覧いただきます。（約４５分）

[ゼミ体験　飯村ゼミ]
私たちは、人間とコンピュータとが豊かに共存し、安全で安心できる快適な社会の実現を目指して、日々研究活動を行なっています。自治体や企業、小学校の教育現場などと連携したそれらの研究活動から生まれた成果である、iPhoneやiPad向けのアプリ、ウェブサービス、制作映像、電子書籍、そして子どもたち向けの教育パッケージなどは、まさに地域社会の課題解決の一助となっています。今回はその一端を体験いただきます。（約６０分）